

英語学研究 2014 春学期 最終課題について

7月15日、22日と海外出張で不在にします。29日（火）に試験期間中ですが、最後の授業を実施したいと思います。下記の課題を最終課題として設定します。不在中は各自で課題に取り組み、29日に最終講義+Q&Aを受け付ける際に質問があれば来て下さい。また、個人的に分析などでアドバイスが欲しい方は28日（月）の週は大学でアポをわりと取りやすいので提出前に指導を受けて下さい。

『ハンドブック』で学んできた学習者コーパスの種類や研究方法を自分なりに概観し、以下のどちらの課題を1つ選んでA4最低5ページ（日本語・英語どちらでもよい。シングルスペース）で提出すること。

■課題1：学習者コーパスのデザインを提案する

今まで構築されている既存の学習者コーパスの特徴を踏まえて、新たに学習者コーパスを構築するとしたら、どのようなデザインの学習者コーパスが必要だと思うか？目的、対象となる学習者、タスク、データ収集方法、コーパスの情報付与、などに関して、できるだけ独自性を盛り込んで、ユニークなデザインのコーパス構築プロジェクトを提案下さい。研究費などの制限は原則ないこととして考えてよい。

- その代わり、評価はその独自性になるので、既存のコーパス・デザインに欠けている特徴を効果的に取り上げているかが重要

■課題2：学習者データを使って何か特定の言語特徴を調べてみる

自分で学習者コーパスを目的に応じて選択し、テーマを決めてデータを自分で処理してみる。トピックは何でもよい。複雑な統計処理はしないでよい。コーパスの選択、比較の仕方、特徴の取り出し方、データから結論への導き方、などがポイント。

- ハンドブックの方法などを参考にしてテーマを選ぶ
- ハンドブックとまったく同じものを別データにやってもかまわない
- ただし高度な処理が伴うものは無理なので自己判断を

提出期限：8月5日（火）

方法：投野までメール添付で
